

令和5年2月24日
航空局 空港技術課

空港除雪の省力化・自動化に向けた 運転支援ガイダンスシステムを導入します

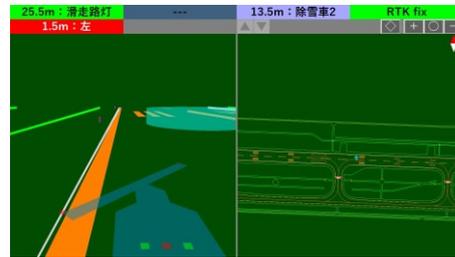
～航空イノベーションの推進 空港除雪作業の労働力不足の解消を目指して～

空港除雪作業の省力化・自動化を推進することを目的に、新潟空港の除雪車両の一部に運転支援ガイダンスシステムを設置しました。

国土交通省は、空港分野の労働力不足に対応するため、空港除雪の省力化・自動化を推進しております。今年度（令和4年度）、国管理の空港において、初めて運転支援ガイダンスシステムを導入しましたのでお知らせ致します。なお、下記のとおり報道関係者向けに公開します。



<空港用プラウ除雪車両>



<運転支援ガイダンスシステム画面>

記

1. 実施日時

令和5年3月2日（木）11:00～12:00予定

※除雪作業の必要が生じた場合は中止の可能性あります。

2. 実施内容

新潟空港の空港用プラウ除雪車両2台に導入した運転支援ガイダンスシステムの公開を行います。

併せて、新潟空港除雪車庫前において、自動でプラウ装置部の上下動作試験を実施します。

3. その他

- ・報道関係者向けに公開します。（概要説明、デモ走行（新潟空港除雪車庫前）予定）
- ・受付期限などの詳細は、ホームページにて公表します。

https://www.mlit.go.jp/koku/koku_tk9_000072.html

※これまでの取組概要につきましては、ホームページ「空港除雪の省力化・自動化に向けた実証実験検討委員会」をご確認下さい。

https://www.mlit.go.jp/koku/koku_tk9_000038.html

【問い合わせ先】 航空局 航空ネットワーク部 空港技術課 神武・竹家・西田
代表：03-5253-8111（内線 49532, 49533, 49524）、直通：03-5253-8725

- 「**運転支援ガイダンスシステム**」とは、車内に設置する表示端末に、**自車位置測定技術を用いた正確な現在位置**及び、地図情報をもとにした**空港内の設備等の位置を表示**するとともに、車両が除雪作業時に支障となる設備等に接近した際、**危険を通知することにより、オペレータの労力を支援するシステム**と定義しています。
- 我が国の空港では、**除雪作業の労働力不足が懸念されているため、空港除雪作業の省力化・自動化を進める**にあたり、先端技術を活用した装置を用いて実証実験を行うことで、運用上の有効性を確認することとしています。

運転支援ガイダンスシステム設置写真



【参考】運転支援ガイダンスシステム概念図

